

日本医師会（JMA）・米国研究製薬工業協会（PhRMA）
共催シンポジウム

1. 目的：国民への医療供給体制の充実を目指すための協力関係を再確認し、“健康増進・健康長寿”の実現に貢献していく契機とする。
2. 日時：平成25年9月19日（木）14:00-17:15
3. 場所：ペニンシュラ東京 ザ・グランドボールルーム
4. 対象：日本医師会：都道府県医師会役員他
PhRMA：加盟製薬企業
医療政策に関するオピニオンリーダー、行政、主要メディア

5. 参加者：約120-130名（予定）

6. 次第

14:00 開会

14:00-14:10 来賓挨拶：田村 憲久厚生労働大臣（仮）

14:10-14:20 開会の辞：横倉 義武日本医師会長

14:20-14:30 開会の辞：Chester Davis Jr., PhRMA COO

◆第一部：「医師の生涯教育（CME）のあり方を考える」

14:30-14:45 日本の現状と課題：小森 貴日本医師会常任理事

14:45-15:00 米国の現状と課題、日本におけるコミットメント
：Chester Davis Jr., PhRMA COO

15:00-15:10 質疑応答

◆第二部：最近の動向に関する話題提供

15:10-15:30 偽造医薬品に対するグローバルな取り組み

：Scott A. LaGanga, PhRMA 広報担当部長

15:30-15:40 質疑応答

◆パネルディスカッション

15:45-16:30 「国民皆保険を維持・推進するために」

座 長：石井 正三日本医師会常任理事

Ira Wolf, PhRMA 日本代表

パネリスト：小森 貴常任理事、Chester Davis Jr., PhRMA COO

Scott A. LaGanga, PhRMA 広報担当部長

16:30-16:35 閉会の辞：羽生田 俊日本医師会副会長

■プレスカンファレンス（ザ・ギンザボールルーム）

16:45-17:15 日本医師会：横倉 義武会長、石井 正三常任理事

PhRMA：Chester Davis Jr., COO、Ira Wolf 日本代表

以上